

伊勢市長 鈴木健一様

伊勢市環境審議会
会長 朴 恵 淑

エネルギーの地産地消について（答申）

平成23年5月9日付け23環第406号で諮問のありました標題の件につきまして、別添のとおり答申いたします。

なお、下記の点に留意され、総合的かつ計画的に実施されるよう要望します。

記

1. エネルギー消費量の削減目標

- ・今回の答申は、地球温暖化防止実行計画（地域施策編）の一部として、エネルギーに関する地産地消の取組について答申するものであり、目標設定及び取組推進については、地球温暖化防止の観点から、電気・ガスなどのエネルギー全体を考慮して行います。
- ・エネルギー消費量の削減目標については、2020年度に30%削減（2007年度比）を設定します。

2. エネルギー地産地消事業の推進に関して

- ・太陽光発電の普及促進を推進します。
- ・省エネ・節電の啓発を推進します。
- ・環境教育（次世代育成）を推進します。
- ・市の施設への太陽光発電設備の設置や節電活動など、市が率先して取り組むとともに、太陽光発電設備設置促進等の予算重点配分、推進部署の新設など、市としての明確な意思が感じられる措置を講じることを求めます。
- ・各地で実施されている新エネルギーに関する様々な検討、実験等についての情報把握に努め、機を逃さないよう迅速・柔軟に対応することを求めます。
- ・国・県、企業等の動きを適時把握し、取組の追加・見直し等が必要と判断した場合は、柔軟な対応を行うことを求めます。

以上